



フォルクローレ演奏会

ラテンアメリカ諸国の民俗音楽で心から温めましょう!

【日時】令和7年1月26日(日) 13:30~14:30

【場所】高崎市榛名公民館 研修室4

榛名文化会館 (エコール2階)

【対象】市内在住の児童から成人 30人

【費用】無料

【持ち物】飲物

【講師】山田 恵子 先生(地域サークル ルリビタキ代表)ほか3人

【申込開始】12月17日(火) 来館者受付:午前9時~ 電話受付:午前10時~

(ただし空きがある場合)



榛名文化祭の一コマ

11月2日・3日榛名文化会館・公民館で高崎市文化協会榛名支部主催及び榛名公民館共催による第55回榛名文化祭が行われました。



幼稚園・保育園・小・中学校 絵画・書道の展示



公民館で活動のサークルによる音楽発表

※裏面にも情報があります。

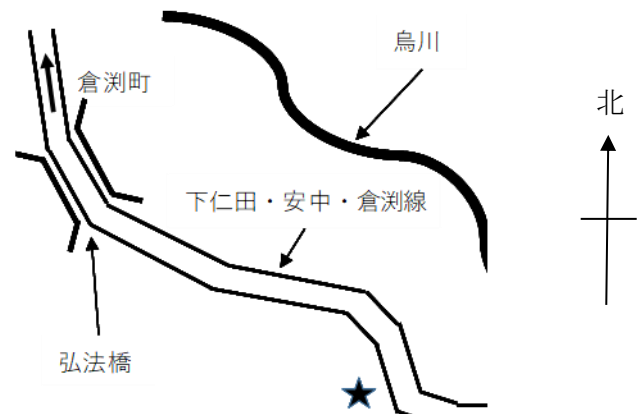
榛名公民館だより 12月1日号



里見地域の名所旧跡・文化財の紹介⑩ 西間野(猿落し)の磨崖碑

主要地方道下仁田安中倉淵線を倉淵方面に進み、間野集落の先、対岸に湯殿山を臨む付近の山側に西間野(猿落し)の磨崖碑がある。現在は県道改修のため、岩盤から切り離されているが、本来は崖の一部を削って刻まれたものである。この辺りは「猿落し」あるいは「暗がり」と呼ばれた草津街道の難所であり、人馬の往来に極めて困難をきたしていた場所である。ここを篤志家が官許を得て、平坦な新しい道を開削したことを記念して刻まれたのがこの碑である。この新しい道が完成すると交通が極めて便利になったため、室田宿を経由しないで三ノ倉宿へ行く人が増加し、草津への湯治客も含めて神山に宿泊するのが常となり、神山宿繁栄の基礎となった。この碑は、交通の変遷を知る上で貴重な民俗資料となっている。

「榛名町の文化財より」



★が西間野(猿落し)の磨崖碑

《12月の休館日》2日(月)・9日(月)・16日(月)・23日(月)・29日(日)・30日(月)
31日(火)

発行者：榛名公民館 高崎市上里見町1072-1 (榛名文化会館エコー内) 電話 374-5252